授業科目名	民事訴訟法演習	期別	後期	授業形態	演習
担当者名	雨宮　　啓	単位数	2	開講年次	2

授業科目の概要

民事訴訟法Ⅰ・Ⅱの全範囲および民事訴訟法Ⅲの上訴までの範囲について、事例演習を通じた知識や理解の補強をしつつ、活用力や応用力の養成も目指す。判例や学説の正確な理解を前提とした上で、それらに対する批判的な視点の重要性にも触れるとともに、具体的事例から民事訴訟法上の問題点を抽出する能力や当該問題点について自分自身の頭脳を駆使して考え抜く習慣を身に付けることの大切さを実感することや、法的な思考能力の実際を知り獲得に向けての具体的なスキルの重要性を実感することなどについても及んでいき、その成果を他者に伝達する応用的論述能力を構成力および表現力の２側面の方向から強化する。

到達目標

具体的な事例に接した際に、民事訴訟法上の問題点を抽出できると共に、当該問題点に関して、判例や学説の正確な理解を前提とした解決策を提案することができると共に、その内容を、口頭や書面にて的確に他者に伝達することができる。判例や学説の有する問題点等に関して、自分自身の見解を有し、表明できる。書面による伝達に際しては、適切な構成と表現を駆使した応用的論述能力を活用できる。

成績評価基準および方法

（基準）判例や学説自体に対する内容理解の正確性の度合を中心としつつも、それらが抱えている問題点についての意識度合も加味して評価するものとする。
（方法）平常点による。平常点は、レポート（70%）、授業での発言等（30%）による。

テキストおよび参考文献

（開講前の購入時に、より最新版があれば、そちらに変更）
【必携】授業通信（各回の１週間前に配布予定）、山本和彦編著安西・杉山・畑・山田著『Law Practice　民事訴訟法〔第３版〕』（商事法務）2018 年、本体 3,200 円 ISBN978-4-7857-2587-7、高橋・高田・畑編『民事訴訟法判例百選〔第５版〕』（有斐閣）2015 年、本体 2,800 円 ISBN978-4-641-11527-9、山口著『実務家のための民事訴訟法エッセンシャル』（本法科大学院内配布）のほか、各自が現在使用している（よって、新規に購入する必要はない）民事訴訟法の基本書・問題集・レジュメ等

履修上の留意点、準備学習等（事前・事後学習）

（留意点）　民事訴訟法Ⅰ・Ⅱの全範囲および民事訴訟法Ⅲの主要範囲の知識・理解を有することを前提とした講義進行予定であるので、毎回、これらの科目の関連個所の十分な復習をして授業に臨んで頂きたい。
（準備学習）
事前：【必携】欄記載の授業通信の学習案内に従いつつ、対応する範囲の同欄記載の演習書・判例集・基本書等を通読し、疑問点を抽出。課題等があればレポート等を作成し提出。（以上、２～３時間程度）
事後：授業内容を想起。授業で事前の疑問点が解消されたか確認。不明点は、必要に応じ基本書等にて調査。（以上、１～２時間程度）

授業計画および内容等

第１回	民事紛争と民事訴訟、民事裁判権	授業内で示される具体的な事例に関する問題点の抽出および解決策に関して、履修者全員参加による質疑応答・討論など
第２回	裁判所、管轄、当事者	授業内で示される具体的な事例に関する問題点の抽出および解決策に関して、履修者全員参加による質疑応答・討論など
第３回	当事者能力、訴え提起	授業通信で示された具体的な事例に関する課題についての【レポート】の事前提出および授業内での指名者による発表および履修者全員による質疑応答・討論など
第４回	訴訟要件、訴訟物	授業内で示される具体的な事例に関する問題点の抽出および解決策に関して、履修者全員参加による質疑応答・討論など

第５回	処分権主義、 弁論主義	授業内で示される具体的な事例に関する問題点の抽出および解決策に関して、履修者全員参加による質疑応答・討論など
第６回	訴訟行為、 訴訟上の和解	授業通信で示された具体的な事例に関する課題についての【レポート】の事前提出および授業内での指名者による発表および履修者全員による質疑応答・討論など
第７回	最初の口頭弁論期日、 準備書面	授業内で示される具体的な事例に関する問題点の抽出および解決策に関して、履修者全員参加による質疑応答・討論など
第８回	争点整理、 裁判上の自白	授業内で示される具体的な事例に関する問題点の抽出および解決策に関して、履修者全員参加による質疑応答・討論など
第９回	事実認定と証拠１	授業通信で示された具体的な事例に関する課題についての【レポート】の事前提出および授業内での指名者による発表および履修者全員による質疑応答・討論など
第10回	事実認定と証拠２	授業内で示される具体的な事例に関する問題点の抽出および解決策に関して、履修者全員参加による質疑応答・討論など
第11回	既判力１	授業内で示される具体的な事例に関する問題点の抽出および解決策に関して、履修者全員参加による質疑応答・討論など
第12回	既判力２	授業通信で示された具体的な事例に関する課題についての【レポート】の事前提出および授業内での指名者による発表および履修者全員による質疑応答・討論など
第13回	複雑訴訟	授業内で示される具体的な事例に関する問題点の抽出および解決策に関して、履修者全員参加による質疑応答・討論など
第14回	補助参加、訴訟告知、 独立当事者参加など	授業内で示される具体的な事例に関する問題点の抽出および解決策に関して、履修者全員参加による質疑応答・討論など
第15回	上訴	授業通信で示された具体的な事例に関する課題についての【レポート】の事前提出および授業内での指名者による発表および履修者全員による質疑応答・討論など
関連 URL		
備考欄		